

令和 4年度予算見積調書

課室名：河川環境課
 担当名：河川維持担当
 内線：5114

(単位：千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B122	i-Construction推進費（河川）		一般会計	土木費	河川費	河川改良費	河川改修調査費	
事業期間	令和 3年度～ 令和 8年度	根拠法令	河川法第9条、河川法第15条の2		針路	01 災害・危機に強い埼玉の構築	SDGsゴール	8, 9, 11
					分野施策	0103 治水・治山対策の推進	SDGsターゲット	8-2, 9-5, 11-b
1 事業概要			5 事業説明					
県管理河川の3D測量を実施する。 全ての建設生産プロセスにおいて3Dデータを活用することで、建設業のDXを推進する。 (1) 3D測量の推進 240,000千円			(1) 事業内容 県管理河川（山付河川を除く1,200km）の状態の3D点群データ化を図る。 (2) 事業計画 職員の現場点検と併せて実施することで、河川の変状を把握し、きめ細やかな河川の維持管理に繋げる。 (3) 事業効果 ・3Dデータを活用することによる建設産業の生産性向上 ・面的かつ連続的な河道形状の把握が可能となり、きめ細やかな河川の維持管理が可能となる。 ・災害時の迅速かつ適正な機能回復や、洪水による被害箇所の可視化が可能となる。 ・計測したデータをさらに加工することで、堤防の弱点箇所（堤防高不足や変状）や河道の変状（堆積や侵食）の可視化が可能となる。 ・ICT施工の基盤データとして、各工事毎に行う測量作業の省力化を図ることができる。					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)								
3 地方財政措置の状況 県単独河川改修事業債 充当率 90% 交付税措置 なし								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 (1) 事業費に係る人件費 9,500千円×1.0人=9,500千円 (2) 組織の新設、改廃及び増員 なし								
予算額		財源内訳					一般財源	前年との対比
決定額	240,000	県債					0	△10,000
前年額	250,000						0	